

「PLAY THE FUTURE!」 未来空間エンターテインメントショー

東京モーターショー2019のTOYOTAブースは現代から完全に離れ、未来のクルマ社会を徹底してフィーチャー。未来の街に仕立てられた会場に大小様々かつユニークなモビリティが集結する。ブーステーマは「PLAY THE FUTURE!」。PLAY、すなわち実際に見て、触れて、乗って楽しむことができる。まさに「ココに来なければ味わえない体験。がめじろ押し。また、人やモビリティ、映像のコラボレーションが織り成す迫真のエンターテインメントショーも開催される。



未来の街の「レンズカード」をその場で発行



TOYOTA e-Trans

近未来映画の中にあるような世界、それが体感できるなんて夢のようです。



未来の生活を体験し、貯めたポイントで未来のコンビニで記念品と交換できる



未来のガイドがお出迎え

人貨混載が可能なマルチMaaS TOYOTA e-Trans (写真上)

TOYOTA e-Transは、様々な荷物の運搬もできる未来のライドシェアモビリティだ。近未来を感じさせるスタイリッシュなデザインにも注目したい。

未来は充電システムも 移動する TOYOTA e-Chargeair

非接触充電システムを備え、走行しながら他のEVIに充電することが可能な移動式充電モビリティ。会期中は携帯充電スポットとして活躍する。



未来のヘルスチェックを体感!! TOYOTA e-Care

自宅や外出先など必要な場所に駆けつけて、移動中に車内で医師と会話が出来たり、診察を受けながら病院に向かうことができるモビリティが、TOYOTA e-Careだ。会期中は実際にTOYOTA e-Careに乗り込み、顔じゃんけんや今日の健康状態などを診断してもらい、アドバイスを受ける未来のヘルスチェックを体験できる。



移動を変える新たなEVモビリティ e-Palette/TOYOTA e-4me

人のもとへお店やサービスが向かうことを可能にし、移動中の車内で趣味の空間を創出するe-Paletteは、まさに未来の人々の暮らしによりそったモビリティだ。今回のショーでは、ステージ上で未来のe-Paletteも登場するのでぜひチェックしたい。

TOYOTA e-4meは、移動時間を使って好きなことを実現するちょっと贅沢な一人乗りモビリティ。車内をジムやパウダールームなど、自分だけのプライベート空間にカスタマイズできる。会場でe-PaletteやTOYOTA e-4meを眺めながら、それらが走り抜ける未来の街を想像してみよう。



e-Palette



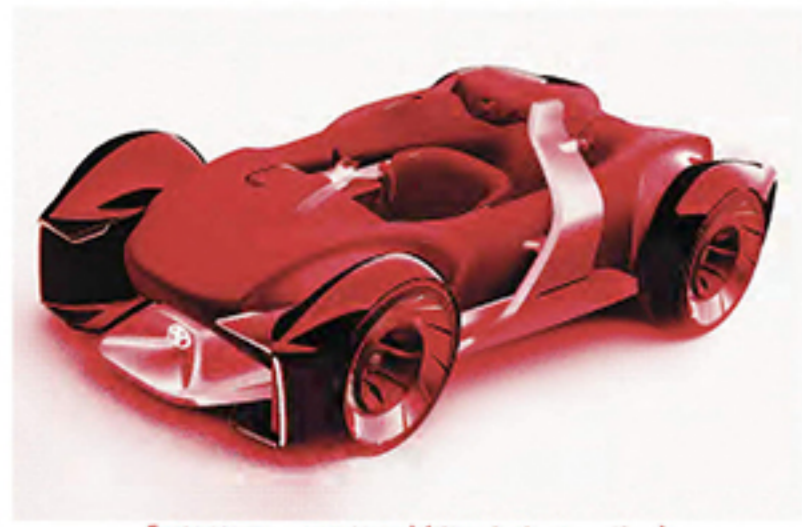
TOYOTA e-4me



キッズニアブース イメージ



「TOYOTA Micro Palette」(トヨタマイクロパレット)



「TOYOTA e-RACER」(トヨタイーレーサー)

第46回東京モーターショー

今年の初め、私はトヨタタイムズ編集長に就任したときから「昆虫型モビリティ」の必要性を訴えてきた。自然環境と共生する象徴になると思ったからだ。今回、東京モーターショーのトヨタブースへ潜入取材するにあたり、その進捗を楽しみにしていた。

ところが、なんだ。華やかなブースには緑色のモビリティはどこにもなかった。取材するにあたり、その進捗を楽しみにしていた。ところが、なんだ。華やかなブースには緑色のモビリティはどこにもなかった。

「昆虫型モビリティ」の必要性を訴えてきた。自然環境と共生する象徴になると思ったからだ。今回、東京モーターショーのトヨタブースへ潜入取材するにあたり、その進捗を楽しみにしていた。ところが、なんだ。華やかなブースには緑色のモビリティはどこにもなかった。

(編集長 香川照之)

自動車各社は 昆虫型 モビリティの 開発を急げ

それどころかクルマすらないではないか。かわりにあったのは妙なもののばかりだ。ホウキ型のモビリティ？ 誰がこんなものを必要とするのか。掃除ならロボット掃除機に任せておけばいい。魔法使いのようにホウキにまたがって走れるなんて、遊び心にも程がある。…おもしろいじゃないか。その遊び心で、私のために「虫取り網型モビリティ」もぜひお願いしたい。それから、キッズニアとコラボしたクルマの仕事体験。子どものうちから自動運転システムを開発したり、クルマの整備をしたり。昆虫にしか興味はなかった少年時代の私も、少しだけ心が揺らぎそう。超小型モビリティ「TOYOTA Micro

「TOYOTA e-RACER」(トヨタイーレーサー)。未来のレースとは、バーチャル上で競うものになっていくとは。私も童心に帰ってしまった。だがしかし、その童心があるなら、なぜ昆虫型モビリティをつくらないのか。トヨタをはじめとする各社は、真剣に検討すべきときが来ている。そして賢明な読者の皆さんも、東京モーターショーに足を運んでこの問題について一緒に考えてみていただきたい。これは、人と、虫の、未来の問題なのだ。

< 2019 . 10 . 25 > Palette(トヨタマイクロパレット)にもひとこと言いたい。宅配などに使うということらしいが、モビリティなのに小さすぎて人が乗れない。「テーマは人だ」と豊田社長は語っていたのに、人はどこいった！あと虫もどこへいった！

社説

